

ウクライナ

地理

首都：キーウ 国家元首：ゼレンスキー大統領

面積：約 60 万km²(日本の約 1.5 倍)

気候：北部は冷帯気候。南部はステップ気候(一部温暖湿潤気候がみられる)。

民族：ウクライナ人(77.8%)、ロシア人(17.3%)。ともに東スラブ系民族。

公用語：ウクライナ語。

宗教：ウクライナ正教会(83.7%)。

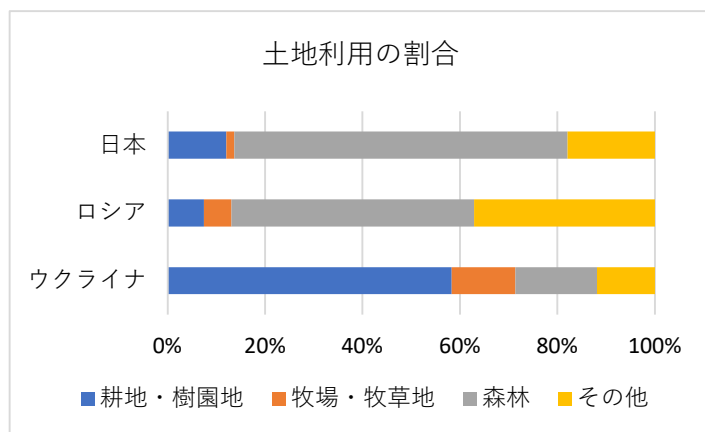
農業：農業従事者 1 人あたりの農地面積…15.5ha(日本 1.9ha)。

黒海沿岸の肥沃な黒土地帯で穀物を栽培。輸出品の約 45%が食料品。

ひまわりの生産は世界有数。(オリーブ同様、種子を食用油に加工)

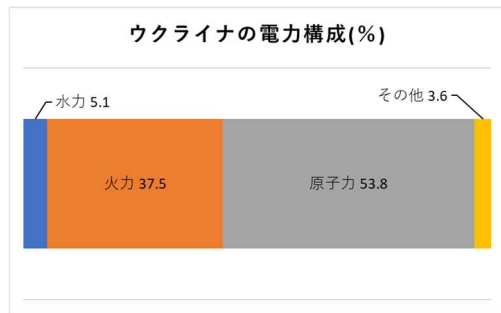
小麦の生産		小麦の輸出		大麦の生産		大麦の輸出	
中国	17.4	ロシア	17.8	ロシア	12.9	フランス	23.1
インド	13.5	アメリカ	15.1	フランス	8.5	ロシア	12.7
ロシア	9.7	カナダ	12.7	ドイツ	7.3	オーストラリア	9.2
アメリカ	6.8	フランス	11.1	カナダ	6.6	アルゼンチン	8.1
フランス	5.3	ウクライナ	7.4	ウクライナ	5.6	ウクライナ	7.6
カナダ	4.2						
ウクライナ	3.7						
とうもろこしの生産		とうもろこしの輸出		ばれいしょの生産		ひまわりの生産	
アメリカ	30.2	ブラジル	23.3	中国	24.8	ロシア	27.4
中国	22.7	アメリカ	22.6	インド	13.5	ウクライナ	27.2
ブラジル	8.8	アルゼンチン	19.6	ロシア	6.0	アルゼンチン	6.8
アルゼンチン	5.0	ウクライナ	13.3	ウクライナ	5.5	ルーマニア	6.4
ウクライナ	3.1	ルーマニア	3.6	アメリカ	5.2	中国	4.3

[データブック オブ・ザ・ワールド 2022 より 2019 年 数字は%]



[データブック オブ・ザ・ワールド 2022 より 2019 年]

電力：原子力が中心。(旧ソ連時代にチェルノブイリの発電所で大規模な事故)



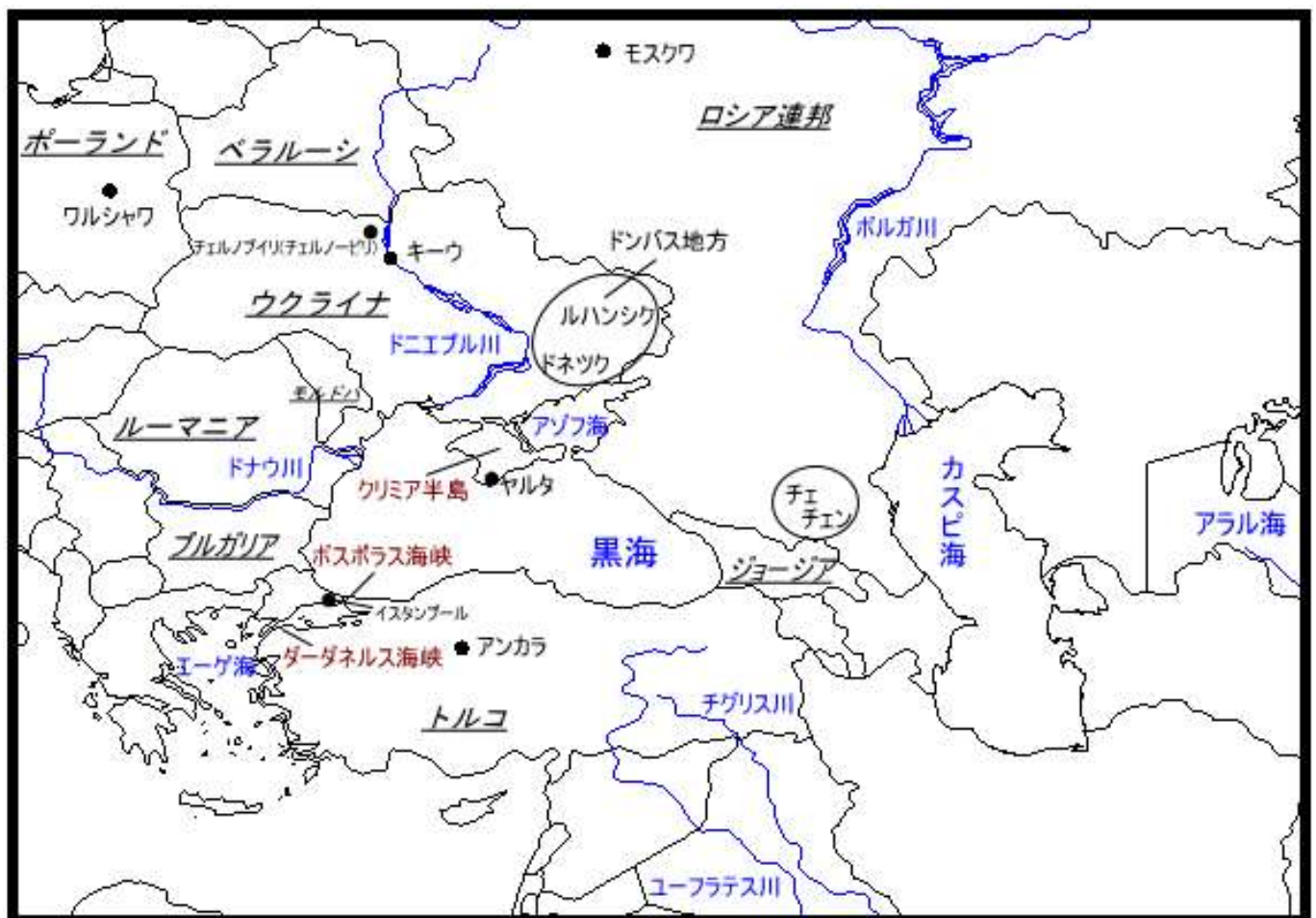
[データブック オブ・ザ・ワールド 2022 より 2019 年]

工業：ドニエプル川流域で早くから鉱工業が発達。(ドニエプル川の豊富な水と付近で鉄鉱石・石炭を産出)

貿易：貿易相手国として隣国ポーランドとの関係が深い。

輸出 492 億ドル		輸入 541 億ドル		輸出相手国		輸入相手国		日本の輸出		日本の輸入	
鉄鋼	16.7	機械類	22.5	中国	14.5	中国	15.4	乗用車	77.5	紙巻たばこ	74.2
ひまわり油	10.8	自動車	9.6	ポーランド	6.7	ドイツ	9.9	タイヤ類	4.1	鉄鉱石	8.8
とうもろこし	9.9	石油製品	6.3	ロシア	5.5	ロシア	8.5	一般機械	3.4	アルミニウム	2.4
機械類	9.2	医薬品	4.9	トルコ	4.9	ポーランド	7.6	オートバイ	3.0	電気機器	1.4
鉄鉱石	8.6	石炭	3.1	ドイツ	4.2	アメリカ	5.5	電気機器	1.6	ひまわり油	1.1

[データブック オブ・ザ・ワールド 2022 より 2020 年 数字は%]



歴史

年代	できごと
9世紀	キエフを首都にキエフ大公国成立。 スウェーデンから南下したノルマン人(ルーシ)が東スラブ人を支配。ノルマン人は次第にスラブ化。「ルーシ」がロシアの古名として定着する。
10世紀	ギリシャ正教を受容。(東ローマ帝国=ビザンチン帝国との関係強化)→現ウクライナ正教。
13世紀	モンゴル人の侵入→キプチャク=ハン国(モンゴル)の支配下。 東スラブ人はロシア人、ウクライナ人、ベラルーシ人などに分化。
15世紀	モスクワ大公国が成立(キプチャク=ハン国の支配から独立)…キエフは支配下に
18世紀	ロシア帝国の成立(ロマノフ王朝ピョートル1世)…ウクライナ全土は支配下に
1853~	クリミア戦争…クリミア半島を舞台にロシア帝国 対 オスマン=トルコ トルコにイギリスとフランスが援助→ロシア敗北 ロシア近代化の必要性→農奴解放令(1861)
1905	第一次ロシア革命 南部オデッサ(オデーサ)で黒海艦隊の戦艦ポチョムキン号が反乱。
1917	ロシア革命…革命の混乱期にウクライナ(人民)共和国として独立。
1922	ソビエト社会主義共和国連邦を構成する共和国となる→独立性を奪われる。
1945.2	ヤルタ会談(クリミア半島)
1956	フルシチョフによるスターリン批判 フルシチョフはウクライナのドンバス地方ドネツク出身のロシア系住民。
1986	チェルノブイリ原子力発電所事故
1991	ソ連の崩壊→「ウクライナ」として独立。 CIS(独立国家共同体)に加盟…E Cをモデルとした旧ソ連諸国の連合体。
2000年代	東部ロシア系住民をめぐってロシアと軍事的対立→E U・NATO への加盟をめざす。
2014	ロシアによるクリミア併合…ロシア系住民の保護を名目に軍事進攻→住民投票。
2022.2	ロシア軍が東部ドンバス地方に軍事進攻。

※赤字の難語は「虎の巻」(世界史)で説明しています。